

今年度のテーマ「身体を動かす楽しさに気づき、進んで運動をしようとする児童の育成」

今年度の取組内容

1 体 育

① 体育の授業づくり・授業実践

体育専科を中心に、年間指導計画や評価を見直しながらか授業を進めることができた。また、コロナ対策をしながらの体力を高める運動でのニコニコシャトルランやセイムゴール。ソーシャルディスタンスを意識したアルティメットなど、児童が意欲的に楽しく体育を行えるよう授業改善を行った。

(11月27日 専科教員による代表授業の様子)



② 新体力テストの実施時期の変更及びチャレンジ週間の設定(11/30~12/4)

体力テストをコロナ対策として、11月中旬に各学年・クラスで実施した。その結果を踏まえ、「もう一度測りたい」という声が多く、意欲を大切に、1週間『体力アップチャレンジ週間』を行った。本校の課題である、長座体前屈・握力を中心に5種目を曜日ごとに学年別・自由参加 にすることで密を避け行った。

(「体力アップチャレンジ週間」の様子)



③ 運動したくなる環境整備

○ 体力づくりのための環境整備

50周年記念の一環としての的当て板・ジャンプタッチ板設置、各クラスにやわらかボール配付

○ 意欲を高める教材・教具の工夫

のぼり棒の上におもちゃ設置、テニピンラケット作り等



2 保 健

①学校保健委員会

高崎健康福祉大学の学生と「睡眠・運動・食」をテーマに、zoom を使って意見交換を行った。学生から説明を聞き、睡眠や運動や食について考え理解することができた。また、学校外の人と交流することで、健康への興味関心を高めることができた。

(健大との zoom を使った授業の様子)



② 養護教諭と連携した授業づくり及び実践

★11月17日(火) 2年2組 「大人の歯を守る作戦を考えよう」

(T1をゆうあい2組担任 T2養護教諭)



3 食 育

栄養士と連携した授業づくり及び実践

★11月25日(水) 3年2組「おはよう！うんち」

(T1をゆうあい1組担任 T2栄養士)



(来年度に向けて)

今年度の「保健・体育・食育」が三位一体となった取組を生かし、工夫・改善を加えながら全校体制で計画的・組織的な取組を推進していきたい。